



日本共産党杉並区議会議員

週刊

こんにちは 山田耕平 です

2012.2.9 No.59

このニュースへのご感想
ご意見をお寄せください!

杉並区善福寺2-2-11

TEL 090-9973-0941

ホームページ

リニューアル中

2.19脱原発杉並デモ



**原発のない社会を
広範な市民が集結!**

二月十九日(日)「脱原発杉並デモ」に向けて、様々な運動が活発に行なわれていきます。

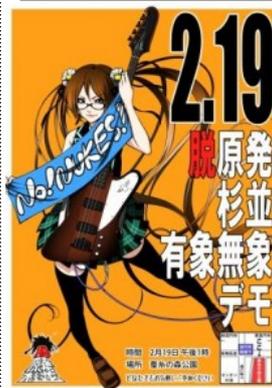
この間、週刊ニュースでも掲載してきましたが、個人、団体、思想信条の枠を超え「原発を無くすこと」を一致点に広範な市民が動き出しています。HP・ツイッターの作成、ポスターの張り出し、チラシの配布、デモに使用する宣伝物の準備など、それぞれ思い思いの取り組みが始まっています。

私も、子ども連れでのデモ参加チーム「ほのぼのデモ」のお手伝いをしています。妻も保育士の立場を生かし、散歩用ワゴン(子どもを乗せるカーゴ)を10台以上用意し、子どもと保護者が安心して参加できるデモに向けて、準備を進めています。



昨年4月の高円寺デモの様子。数万人の参加者が集まりました。

ポスターやチラシの数々



ポスターやチラシなどは、それぞれが作成することになっています。多種多様なデザインです。

キーワードは「有象無象」 ぜひ、ご参加ください

そもそも、杉並区は原水爆禁止運動の発祥の地と知られています。三月十一日の福島第一原発事故後、各地で行なわれている脱原発デモについても、万単位を超える人々が集まる最初のきっかけになったのが、昨年四月十日の杉並区高円寺のデモ(素人の乱主催)と言われています。二月十九日、この杉並区で再び、脱原発の大きな波を起こしましょう。

今回のデモのキーワードは「有象無象」です。その言葉の通り「この世のどこにでもいる平凡で種々雑多な人々」が集まることを目指しています。ぜひ、大勢のみなさんで、ご参加ください。

脱原発杉並デモ

日時 2月19日(日)午後1時
※ 1時30分よりデモスタート
場所 蚕糸の森公園

悪政の下で住民を守る防波堤に

住民の暮らしを守るために 今こそ自治体の責任が問われる

二月十六日（木）から三月二十一日（木）まで、平成二十四年第一回区議会定例会が行なわれます。

今議会は、来年度予算を決定する重要な議会となります。

国の悪政が進むなかで、杉並区政が住民生活を守る防波堤の役割を果たすことが切実に求められています。特養ホームや認可保育園の増設、商店街の振興、震災に強いまちづくりなどに重点を置く必要があります。

消費税増税などの生活破壊に対しては、区議会からも政府に反対の意見表示をしなければなりません。景気を良くしてほしいというのが、国民・中小企業の願いです。国民の生活が第一を掲げ、政権についた民主党は、公約を投げ捨てています。増税が強行されれば、景気は落ち込み、日本経済は深刻な打撃を受けます。雇用を守り、内需を拡大させることこそ、財政再建への道です。

住民の暮らしを守る区政を実現するために、今議会に全力で取り組みます。



2011年第四回定例会より

傍聴にご参加ください

本会議場で生の議会をご覧ください。本会議や委員会は、どなたでも傍聴できます。

【申込み】当日、直接区議会事務局（区役所中棟3階）へお越しください。

今週の一こま

さくら町会（外環道計画予定地）散歩中
閑静な住宅街を守ってほしい！

息子も行動範囲が広がり、一人でトコトコ歩けるようになりました。ご近所の「さくら町会」は、昔ながらの街並みで、安心して歩ける散歩コースになっています。春には、桜並木がとても綺麗な場所です。

近所の方も、気軽に声をかけてくれるので、息子はいつも嬉しそうです。

外環道（地下でも地上でも）が通れば、環境は一変し、周辺の交通量も増え、この街並みは激変することになるでしょう。

私たちの次の世代に「何を残していくのか？」今こそ真剣に考えるときです。



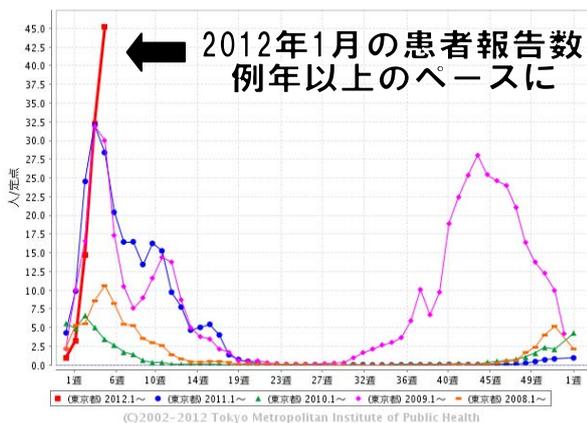
自然が多く残る街並みです。犬の置物に興味津々（下）

インフルエンザ大流行 流行警報が発令されました

例年以上のペースで流行 くれぐれもご注意ください

東京都は二月二日にインフルエンザの流行警報を発令しました。例年以上のペースであり、今後感染の拡大が予想されます。手洗いの徹底、室内の適度な過失や換気、休養を十分に取るなど、感染の予防に努めましょう。

咳やくしゃみの症状のある時は、マスクをするなど「咳エチケット」を徹底しましょう。



インフルエンザ患者報告数（東京都）